

仮囲い美術演出 【渋谷 PARCO 建て替え工事仮囲い × AKIRA ART WALL】 「2018年度グッドデザイン賞」を受賞

株式会社パルコ(本部:東京都渋谷区 代表執行役社長:牧山浩三)は、渋谷 PARCO の建て替え工事に伴う仮囲いをアートウォールとして活用した「AKIRA ART WALL」が、このたび「2018年度グッドデザイン賞」(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。

2019年秋開業予定の新生渋谷 PARCO のプロジェクトの中で、日本を代表する漫画家・映画監督である大友克洋氏の代表作で同年を舞台にした『AKIRA(アキラ)』という日本が世界に誇る作品の発信力・創造性に大きな魅力を感じ、『AKIRA』をコラージュアーティストの河村康輔氏と共同で、2017年10月から仮囲いをアートウォールとして美術演出。2018年5月に新たな構成のアートに切り替え展開しています。アート性の高いコンテンツを展開し渋谷がアート・カルチャーの発火点であることを国内外へ情報発信することで、工事期間中も公園通り・スペイン坂エリアのにぎわい創出と来街者増加への貢献を目指しております。

■受賞作品概要

名称:仮囲い美術演出【渋谷 PARCO 建て替え工事仮囲い × AKIRA ART WALL】

場所:東京都渋谷区宇田川町 15

展示作品サイズ(横×縦):ペンギン通り 30,000mm×2,000mm 公園通り左側2,800mm×2,200mm

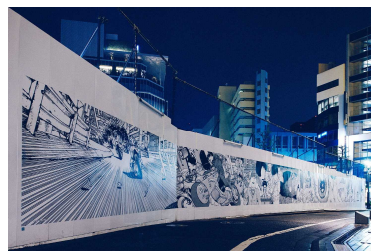
公園通り中央 12,000mm×2,200mm 公園通り右側 1,560mm×2,200mm



掲出 MAP



アート一部抜粋
©MASH・ROOM/KODANSH ©Kosuke Kawamura



展示記録
©MASH・ROOM/KODANSH ©Kosuke Kawamura
撮影:TAKAMURADAISUKE

河村康輔氏の受賞コメント

「AKIRA」という日本が世界に誇る漫画を使って新しい「アートウォール」作品を作るという事で広告でも無く、漫画としてコマで見せる事でもなく一枚絵のアート作品とし、それはただの絵の集合体では無く元々のストーリーと錯覚させるような流れのある作品にしました。AKIRA は制作されてから 30 年以上世界中から愛されてきた作品です、AKIRA 自体が漫画の枠を超え既にアートになっているのですが、更にコラージュという別のアプローチで現代に落とし込めたらという思いで制作しました。

グッドデザイン賞審査委員による評価コメント

今しかできないアイデアであり、今だからこそ刺さるアイデア。漫画を読んだことのある人なら、この仮囲いの前で立ち止まり、思わずニヤリとする。工事現場にも関わらず、破壊のシーンを使っているところは挑戦的である。全方位的ではなく、漫画という文脈を使い、「分かる人には分かる」と振り切ったことで、表現のインパクトをより強固にしている。

■グッドデザイン賞受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2018」に出展

本年 10 月 31 日(水)から 5 日間にわたり、東京ミッドタウンで開催される、最新のグッドデザイン全件が集まる受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2018」において、「AKIRA ART WALL」の一部アートが特別展示で紹介されます。

GOOD DESIGN EXHIBITION 2018 - 2018 年度グッドデザイン賞受賞展 -

会期:10月31日(水)~11月4日(日)

会場:東京ミッドタウン(東京都港区六本木)

<http://www.g-mark.org/gde2018/>

■グッドデザイン賞受賞&『AKIRA』の舞台 2019 年到来を記念した「AKIRA ART WALL」カレンダー販売

「AKIRA ART WALL」のアート作品を超特大 B0 判カレンダーにして、パルコ出版より 2019 部の限定販売します。

カレンダーの商品詳細、販売方法などは特設ページをご確認ください。 <https://art.parco.jp/>

グッドデザイン賞とは

1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「G マーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。 <http://www.g-mark.org/>

